

令和4年度 県立佐和高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	<input type="radio"/> A 妥当である (4) <input checked="" type="radio"/> B おおむね妥当である (1) <input type="radio"/> C あまり妥当でない <input type="radio"/> D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> ・5つの重点項目のうち4つでB評価となっているが、もっと高評価でいいと思う。 ・「おおむね妥当である」と考えられるが、学校評議員会時の説明のみでは5重点項目すべての達成状況についての評価が難しかった。 ・昨年度の成果と課題の中で、ボランティア活動を位置付けていたが、達成状況がBであったことは残念です。全体的にD、Eがなかったことは良いことです。
2 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	<input type="radio"/> A 妥当である (4) <input checked="" type="radio"/> B おおむね妥当である (1) <input type="radio"/> C あまり妥当でない <input type="radio"/> D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科・各分掌・各学年が、真摯に教育活動に取り組んでいる様子が伝わってきたが、以下2点が気になった。 ①「具体的方策」に目標的なことが書かれており、手立て・方策が不明な項目があった。 ②「具体的目標」と「具体的方策」の関連性が薄かったり、内容が逆に読み取れる項目があった。 ・教科の美術がすべてBなので、次年度は一つでもAが付くことを期待します。 ・進路指導部でCが付いてはいるが、国立大学へ5名合格はすごいことだと思うので、引き続き継続していただきたい。
3 学校は次年度への主な課題を把握しているか	<input type="radio"/> A 十分把握している (2) <input checked="" type="radio"/> B おおむね把握している (3) <input type="radio"/> C あまり把握していない <input type="radio"/> D 把握していない	<ul style="list-style-type: none"> ・「おおむね把握している」と考えられるが、各教科・各分掌・各学年には様々な課題があり、学校全体の課題把握の難しさが感じられる。 ・課題に成果が上がるように頑張っていたきたい。 ・生徒アンケートでは、授業に対する評価で、1「そう思う」(最も肯定的)が軒並み20%程度であり、同保護者評価が10%程度であり問題と考えるが、改善についての方策が分かりづらい。
4 学校の改善方策への対応は適切か	<input type="radio"/> A 適切である (2) <input checked="" type="radio"/> B おおむね適切である (2) <input type="radio"/> C あまり適切でない <input type="radio"/> D 適切でない (無回答1)	<ul style="list-style-type: none"> ・「おおむね適切である」と考えられるが、各課題が「学校の改善方策」へとリンクしているかどうかを読み取りづらい。 ・コロナ禍でなかなか思うようにいかないところだが、よく頑張っているように思える。

<p>5 特色ある学校づくりは推進されているか</p>	<p>Ⓐ 十分推進している（4） Ⓑ おおむね推進している（1） C あまり推進していない D 推進していない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公立の高校ということで、各種の制約はあると思われるが、その中で様々な工夫を凝らして特色づくりを行おうとしている点は評価される。 ・校訓「君の心に聴け」を基盤とした「豊かな心の育成」を大きな柱とした学校づくりが、大きな特色と伝統として息づいている。 ・引き続き頑張ってもらいたい。
-----------------------------	--	--

※「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。